



隣人とのゆるやかなお付き合いをかなえる  
**孤独にならない一人住まい 賃貸一戸建て「Arce(アルチェ)」が登場**

●40代～60代のアクティブシニアに新しい住まいの選択肢を

現在アクティブシニア～高齢者の住まいを考えた時に、彼らにとっての選択は、施設か住宅かの2元化されます。見知らぬ施設に入居することに不安を感じる人が多い半面、バリアフリー化も満足になされていない自宅での生活に困難を感じているケースも見受けられます。

またこれから高齢期を迎える団塊の世代は、これまでの質素節約を旨としていた高齢者とは違った意識・ライフスタイルを持っています。弊社が今回企画した賃貸住宅Arce(アルチェ)は、「一人暮らしだけのご近所との交流も活発に行きたい」、「子どもが独立したので夫婦で家を住み替えたい」、「質の高い賃貸住宅に同年代と暮らしたい」という多様化・細分化したシニアのニーズに応えたものになっています。同じ境遇の人たちが集まって住み、小規模なコミュニティーを形成することで、お互いを支え合える仕組みを自然に作り出せるような住宅です。

- 一人暮らしだけど庭のある一戸建てに住みたい
- 近所の人と自然に交流が持てるといい
- 多少高くてもいいから、質が高く豊かに暮らせる賃貸の家を見つけたい
- ペットと気ままに暮らせる家を探している
- 掃除が大変だから、平屋でコンパクトな間取りの一戸建てに住みたい
- 若者や子連れではなく、同年代が暮らす賃貸住宅ってないの？



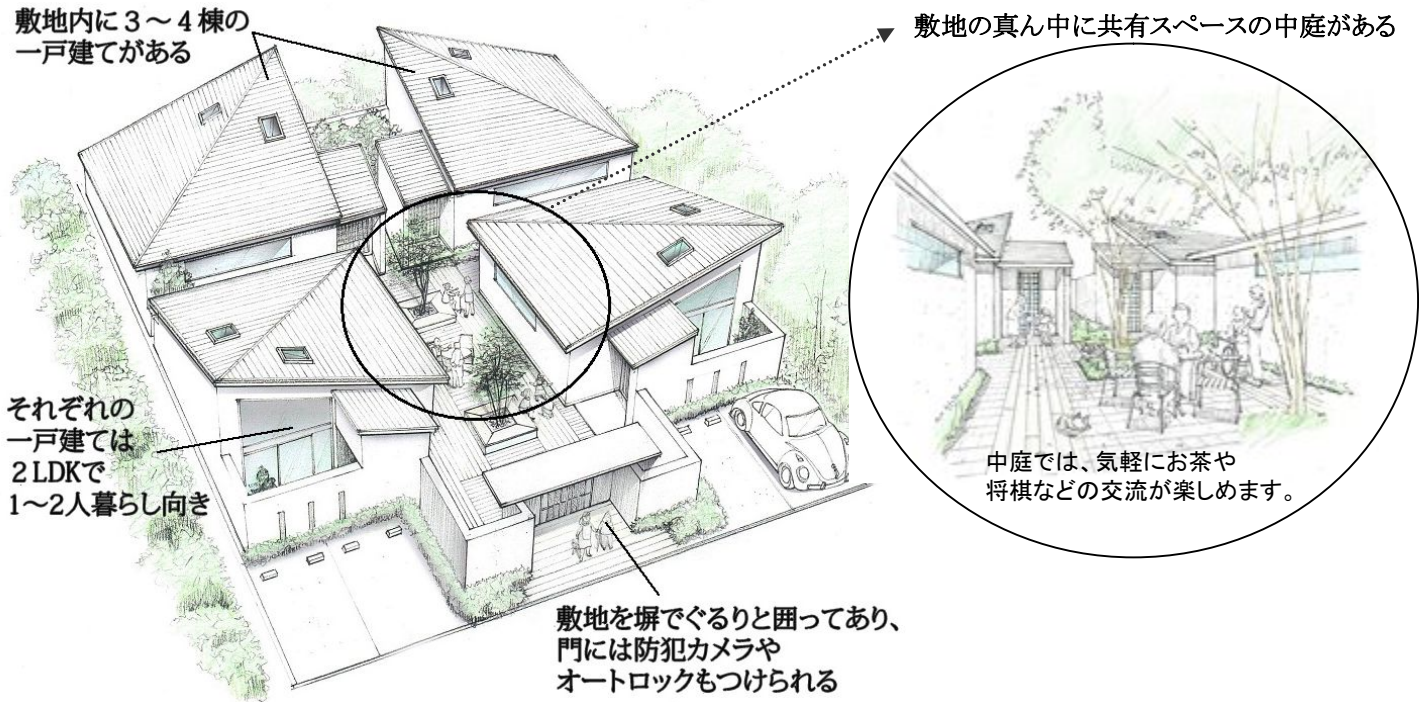
イラスト(C)190

●1～2人暮らしに最適な2LDK 平屋でコンパクトな間取りの一戸建て



▲ 平屋でバリアフリーな室内は、移動も掃除も楽々。リビングは吹き抜けで開放的な雰囲気味わえます。坪庭がついているのでガーデニングも楽しめます。

●隣人やご近所とゆるやかにつながる住まい “Arce (アルチェ)” の全体像



アルチェの最大の特徴は、敷地内に4~6棟の戸建てが建っており、周囲を塀とゲートで覆っている形です。弊社ではこの形を「リンクハウス」と名づけ、他にも入居者のタイプに合わせてシリーズ展開しております。(特許出願審査請求中)。この形態の強みとして、大きく分けて

①防犯面に優れていること ②住民同士が気軽に交流できること の2点が挙げられます。特に2つめの要素は、定年後など地域で孤立しがちな中高年男性にとって非常にプラスになると考えます。アルチェは共有の中庭やエントランスを設けることで、少人数の入居者が自然に会話をできるようなつくりになっています。何歳になっても生き生きと暮らせる住まい、アルチェ。弊社では事業に協力して下さる企業様、オーナー様も同時に募集しております。

シニア世代から寄せられた意見

※企画段階で、寄せられた意見の中から抜粋

- ・親しい友人同士や価値観の同じ人で一緒に暮らしたい。老後の生活には理想的だと思う。(60歳・女性)
- ・緑があって明るいイメージ。ペットが庭で飼えるのがよい(42歳・女性)
- ・自分のスペースは確保できているのでプライバシーは守られる。何かあったときに隣人に気づいてもらえそう(50歳・女性)
- ・とても合理的で、無駄なく理想的な環境。近所とコミュニケーションがとれていい(41歳・女性)
- ・高齢の母親が東京に出たいと言ったが、同居はできず、かといって一人暮らしにさせるのは不安。施設ではなく、母親がこういう家で生活していれば息子としても安心できる(41歳・男性)

リンクハウス  
シリーズは3タイプ

シニア向け  
Arce (アルチェ)  
退職、定年後の住み替えに  
コンパクトな戸建てを。

独身女性向け  
Figona (フィゴナ)  
“一人建てで一人暮らし”という  
くつろぎの生活をあなたに。

シングルのママ向け  
Madre (マードレ)  
子育てや悩みを共有できる住まい。  
一人頑張るシングルマザーの味方

アンケート結果の使用やアルチェの掲載、お問い合わせなど、お気軽に下記にご連絡ください。

ご連絡先 インターステーション一級建築士事務所 企画・広報担当 手嶋(てしま)  
TEL 03-5998-8516 <http://www.interstation.co.jp/>  
メール [teshima@interstation.co.jp](mailto:teshima@interstation.co.jp)

